

岩手

東日本大震災からの復興へ

—— 被災企業のゼロからのスタート ——

中小機構では、東日本大震災により被害を受けた中小企業等の早期の事業活動の再開のため、自治体と協力して仮設店舗、仮設工場等の施設を整備しています。

たろちゃんハウス

所在地：岩手県宮古市田老向新田149番4（グリーンピア三陸みやこ敷地内）
入居者：津波被害が激しい田老地区の被災事業者等22店。
食料品等の小売業、理容業、美容業、飲食店等



善助屋食堂・赤沼 秋子様



善助屋食堂（飲食店）

「ラーメンいつ食べられるのという声に押され」

津波後、私たちの暮らしていた集落も家もなにも無くなっていて、もうなにもかも終わったと思いました。その後、宮古市と中小機構が建てる仮設店舗に、やっと明るい希望が見えてきました。店舗に入居してラーメンを出せるようになり、お客さんに満足してもらい本当にありがたいと思っています。震災後の絶望的だったあの日と比べると180度の転換です。まずは、食べたいものを食べてもらい、一緒に笑いながら少しずつ、元気が出る手助けにと頑張っています。みんなまとまって元の町(田老町)の高台で営業をするのが夢です。

田老ガス（ガス供給、水道整備）

「みんなで田老を復興再生」

津波後の光景にはただ目を疑うだけで、町も自分の家もなくなって、まるで映画を観ているようでした。頭の中が真っ白になり、将来のことが考えられませんでした。2日後に復旧工事の依頼があり、復興の役に立ちたいとの思いで営業を再開しました。今のところに事務所を構えられて本当に感謝の思いです。従業員も以前のメンバーでがんばっています。新たに乾燥機(ランドリー)を始め、喜んで利用してもらっています。少しでも、みんなの役にたてて、みんなで田老を復興再生したいと思っています。



田老ガス・前川久仁子様



中小機構ホームページに個別企業への詳細な取材内容を掲載しております。
<http://www.smrj.go.jp/>

取材：平成23年12月12日



中小企業と地域振興を
もっとサポート

中小機構